＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	快適生活住宅
グループの名称	快適生活推進ネットワーク
直近採択グループ番号	06-0412-0707

（グループ代表者）

代表者名	牛島　大造　　代表者印
代表者所属先	株式会社ワタヤ
代表者所在地	福岡県八女市龍ケ原
代表者電話番号	0943-22-2029

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ワタヤ
事務局担当者名	江口　賢一郎　　印
事務局郵便番号	834-0067
事務局所在地	福岡県八女市龍ケ原267-4
事務局電話番号	0943-22-2029
事務局FAX	0943-22-2290
事務局担当者E-mail	jyukankyo@wataya-gr.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	快適生活住宅
２．グループの名称(必須)	快適生活推進ネットワーク
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0412-0707
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
５．結成年(必須)	2014　年
６．グループ代表者名(必須)	牛島　大造
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ワタヤ
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県八女市龍ケ原
９．グループ代表者電話番号(必須)	0943-22-2029
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ワタヤ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	江口　賢一郎
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	834-0067
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県八女市龍ケ原267-4
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0943-22-2029
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0943-22-2290
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	jyukankyo@wataya-gr.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	製材事業者から直接販売される場合がある為、建材流通事業者を経由しない場合がある
Ⅳ．プレカット	2	事業者に手刻みでの加工がある為、プレカット事業者を経由しない場合がある
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	10	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	本事業への参加を希望する工務店全社に最低1戸を分配し、その上でこれまで実績の無い工務店や、受注が確定した工務店へ優先的に分配していく。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	8	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	5	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
41	Ⅰ － 1	株式会社伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145-30	0955-20-2183
43	Ⅰ － 4	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町芋生4197-1	0968-32-3188
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
42	Ⅱ － 2	高島建設工業株式会社		854-0031	長崎県諫早市小野島町2223-1	0957-24-3011
34	Ⅱ － 3	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
43	Ⅱ － 4	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町芋生4197-1	0968-32-3188
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
製材事業者から直接販売される場合がある為、建材流通事業者を経由しない場合がある

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
42	Ⅲ － 2	高島建設工業株式会社		854-0031	長崎県諫早市小野島町2223-1	0957-24-3011
34	Ⅲ － 3	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
43	Ⅲ － 4	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町芋生4197-1	0968-32-3188
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
事業者に手刻みでの加工がある為、プレカット事業者を経由しない場合がある

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
42	Ⅳ － 2	高島建設工業株式会社		854-0031	長崎県諫早市小野島町2223-1	0957-24-3011
43	Ⅳ － 4	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町芋生4197-1	0968-32-3188
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 5	株式会社ワタヤ		834-0067	福岡県八女市龍ケ原２６７－４	0943-22-2029	○	
43	Ｖ － 6	株式会社石貫工務店		861-0553	熊本県山鹿市石６０１－１	0968-44-6794	○	
40	Ｖ － 8	浦住宅建設		839-0254	福岡県柳川市大和町中島４３６－２	0944-76-4292	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							10	○	○
40	Ⅵ - 5	79763	株式会社ワタヤ		834-0067	福岡県八女市龍ケ原267－4	0943-22-2029	○	
43	Ⅵ - 6	91844	株式会社石貫工務店		861-0553	熊本県山鹿市石601－1	0968-44-6794	○	
40	Ⅵ - 7	79785	株式会社彩		835-0003	福岡県みやま市瀬高町本吉52－8	0944-88-8223		○
40	Ⅵ - 8	79626	浦住宅建設		839-0254	福岡県柳川市大和町中島436－2	0944-76-4292	○	
40	Ⅵ - 9	79914	大石建設		834-1101	福岡県八女市上陽町上横山3378	0944-54-3676		○
40	Ⅵ - 10	79804	株式会社大橋建設		832-0815	福岡県柳川市三橋町白鳥470－1	0944-74-4137	○	
40	Ⅵ - 11	79872	坂本建設		834-0081	福岡県八女市立花町山崎1720－1	0943-23-3028	○	
40	Ⅵ - 12	79749	株式会社ハートリフォーム		830-0052	福岡県久留米市上津町1936－6	0942-51-8500		○
41	Ⅵ - 13	80089	株式会社ライフサービス		841-0075	佐賀県鳥栖市立石町1431－2	0942-83-8039		○
40	Ⅵ - 16		井手建設		834-0014	福岡県八女市忠見954－1	0943-24-2733		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ－ 5	79763	株式会社ワタヤ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
43	Ⅵ－ 6	91844	株式会社石貫工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
40	Ⅵ－ 7	79785	株式会社彩	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上			○
40	Ⅵ－ 8	79626	浦住宅建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 9	79914	大石建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 10	79804	株式会社大橋建設	6 戸	5 戸	5 戸	3 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
40	Ⅵ－ 11	79872	坂本建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
40	Ⅵ－ 12	79749	株式会社ハートリフォーム	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
41	Ⅵ－ 13	80089	株式会社ライフサービス	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 16		井手建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 快適生活住宅	（地域型住宅供給対象地域） 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 快適生活推進ネットワーク	（結成年） 2014　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0412-0707	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	省エネルギー性能として断熱等性能等級4 耐震性能として耐力面材を使用	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	暑さ対策として開口部に低放射複層ガラス又は遮熱複層ガラスを使用、若しくは付属部材又はひさし、軒等を設ける 劣化対策として基礎はべた基礎、土台は桧の3.5寸角以上、外壁は通気構造とする 地盤調査の義務付け	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	家に風を通す工夫（窓の配置・窓の種類・主風方向など） 日差しを遮る工夫（深い軒・すだれ・緑のカーテンなど） 台風対策として陶器瓦の場合は防災瓦とする	○
④ ①～③の背景	九州地方は日本を代表する林業地域であり、杉・桧の素材生産量は全国の 30%以上を占めており木材自給率が高い 九州地方は、夏場は太平洋側の季節風の影響を受けやすく日照時間が長いので暑い 夏は高温多雨になる地域のため、シロアリ被害が多い 台風の接近・通過することも多く、自然災害の多い地域である 平成28年に熊本地震、平成17年に福岡県西方沖地震、平成24年に九州北部豪雨といった災害が発生している	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	高効率給湯器の設置	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：土台：3.5寸角以上 通し柱：4寸角以上	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材　屋根、天井、壁：セルロースファイバー　床：A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：独立行政法人住宅金融支援機構の【フラット35】木造住宅工事仕様書の技術基準を標準仕様とする	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材・資材の共通仕様を設定し調達の共同化を図る	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局は、施工業者の建材・資材の選定状況を把握し共同調達を調整する	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内に生産の合理化等に向けた委員会を設置する 生産体制の整備について協議する	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：事務局が窓口となり合法木材・建材・資材・住宅設備の流通と連携し安定した供給と管理おこなう	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：　住宅瑕疵担保責任保険の設計施工基準を施工基準とする	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：お施主様立会いの上、引渡し前の検査を実施する	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：見積書を消費者へ渡すだけでなく内容を説明する 見積書だけでなく図面・提案ボード・カタログなどを渡す 消費者に展示品・サンプルなどで商品を確認してもらう	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：各工事工程完了毎に写真撮影し写真台帳を作成し施主に渡す ホームページにて、地域型住宅の普及を促進する	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：週休2日制の導入の取組を推進する	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組を推進する	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：社会保険への加入を推進する	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組を推進する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		消費者を対象とした現場見学会を開催する 住宅版BELSを推奨する 住宅性能評価を推奨する			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）快適生活住宅	（地域型住宅供給対象地域）福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）快適生活推進ネットワーク	（結成年）2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0412-0707	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容： 診断・点検方法を共通化した、維持保全計画書（30年間）と設計図書を保管・管理する	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容： 情報サービス機関への住宅履歴保管を推奨する	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容： 履歴情報蓄積を書面にて確認する	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容： 長期維持保全計画書は、点検項目・点検時期・更新時期・取替時期などを記載する	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容： 補修をしたら住宅履歴情報に蓄積する	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容： 消費者に補修前、補修後の写真を渡す	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容： 住まいの管理勉強会を実施する	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容： DIY体験会を実施する	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容： 新築・リフォーム相談会を実施する	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容： グループ内に維持管理検討委員会を設置する メンテナンス体制の整備について協議する	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容： 修繕資金として年間6万円の積立を行う	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容： グループ内施工業者が倒産・廃業の際には、事務局が引き継ぎできるグループ内の施工業者を斡旋する	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容： 過去の瑕疵内容に学ぶ強会を実施する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			瑕疵発生時には、事務局は積極的に施工業者へ協力する 住宅瑕疵担保責任保険加入の義務付け			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　5	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　10	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			住宅完成保証制度を推奨する			○

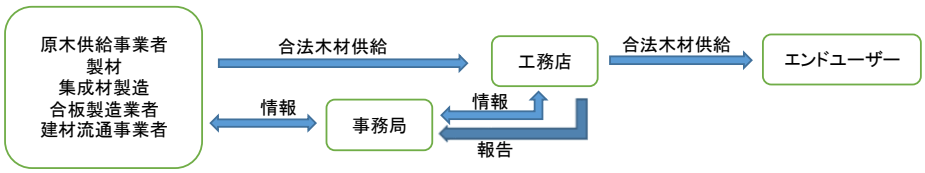
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）快適生活住宅	（地域型住宅供給対象地域）福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）快適生活推進ネットワーク	（結成年）2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0412-0707	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	合法木材を主要構造部（柱・梁・桁・土台）に使用する	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局は合法木材供給事業から地域材の在庫量情報を収集し把握する	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局は合法木材供給事業から地域材の価格情報を収集し把握する	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：施工業者は建築予定を事務局に報告し、事務局は地域材の需給予測を行う	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　500枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　1000坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　40枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　40枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：消費者に塗り壁の活用について積極的に提案・推奨する	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：消費者に伝統的な意匠の活用について積極的に提案・推奨する	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：消費者に地域の伝統的なデザインを継承する住宅の提案を行う	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：消費者に地域の住まい方の継承につながる住宅の提案を行う	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：消費者に地域の街並み形成へ寄与する住宅の提案を行う	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：消費者に和の住まいの要素を取入れた住宅の提案を行う	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		事務局は、工務店から相談があった場合は積極的に情報提供を行う	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

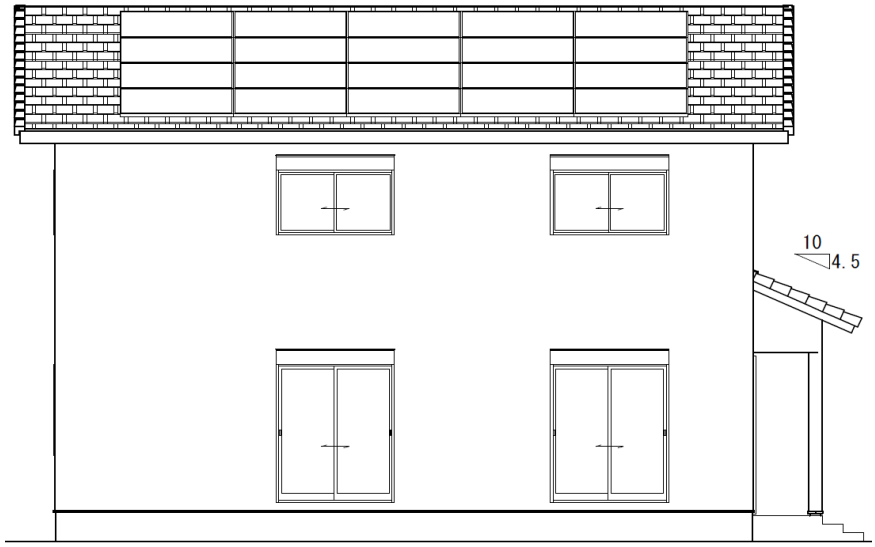
1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）快適生活住宅	（地域型住宅供給対象地域）福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）快適生活推進ネットワーク	（結成年）2014 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0412-0707	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

ゼロ・エネルギー住宅

太陽光発電



躯体高断熱化

ルームエアコン
（高効率型）

省エネ換気設備

電気温水器
（CO2ヒートポンプ）

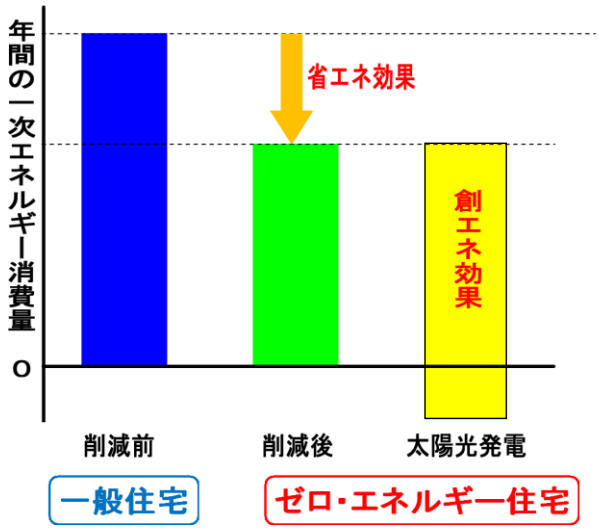
ふろ給湯機
（追焚あり）

節湯水栓
（台所水栓）
（浴室シャワー推薦）
（洗面水栓）

高断熱浴槽

LED照明器具

年間での一次エネルギー消費量がネットでゼロになる住宅



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。